

# バックランプコントロールキット取付説明書(Ver2.0)

100329

この度は、バックランプコントロールキットをご購入いただき、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。

取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

## 基本キット製品構成

- ・コントローラー(緑6) 1個
- ・ヒューズ付き専用ハーネス 1セット
- ・取付説明書 1枚

## 商品説明

AT車でP位置からN位置、またはその逆のシフト操作をしたとき、一瞬バックランプが点いたり、NAVIがバックカメラモードになるのを防ぎます。また、パーキングセンサーの無駄な電源の入り切りを防止します。

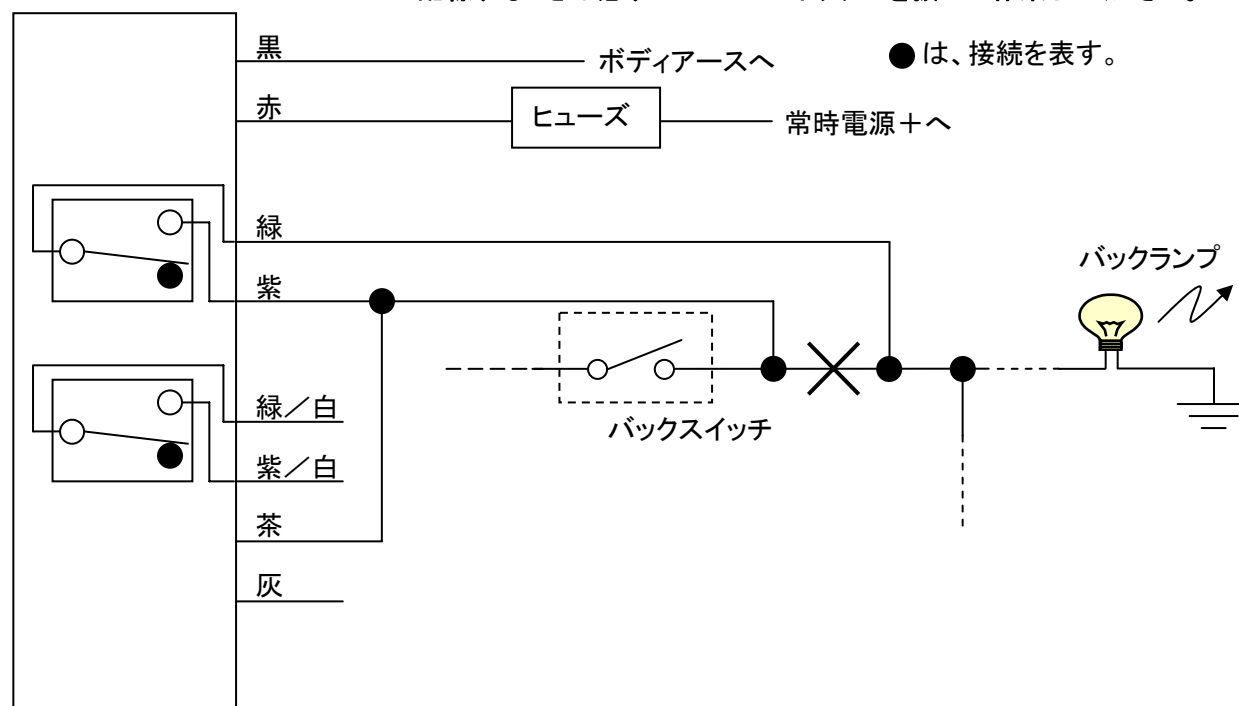
## 配線方法

ケーブル線色	説明と主な接続先
① 黒	ボディアースへ接続。
② 赤	常時電源の+へ接続。
③ 青	接続しない。
④ 緑	バックランプのランプ側へ接続。
⑤ 紫	バックランプのスイッチ側へ接続。
⑥ 青/白	接続しない。
⑦ 緑/白	通常接続不要。(右ページ参照)
⑧ 紫/白	通常接続不要。(右ページ参照)
⑨ 茶	⑤ 紫線へ接続。
⑩ 灰	通常接続不要。(右ページ参照)
⑪ 黄	接続しない。
注意事項	接続しないコードは、必ずテープ等で絶縁してください。

## 基本結線図

バックランプに接続されている線を切断し、そのスイッチ側の線とキットの紫と接続し、片方のランプ側の線をキットの緑線に接続します。キットの茶線は⑤紫と接続します。

■ 配線するときは必ず11ピンのコネクタを抜いて作業してください。



## 応用編

別売のスイッチを付け、スイッチを押すと一定時間(時間内にもう一度スイッチを押すと元に戻ります。)NAVIをバックカメラモードにすることができます。また、スイッチを押すことで任意にパーキングセンサーの電源を入れることができます。これらのとき、バックランプは点灯しません。

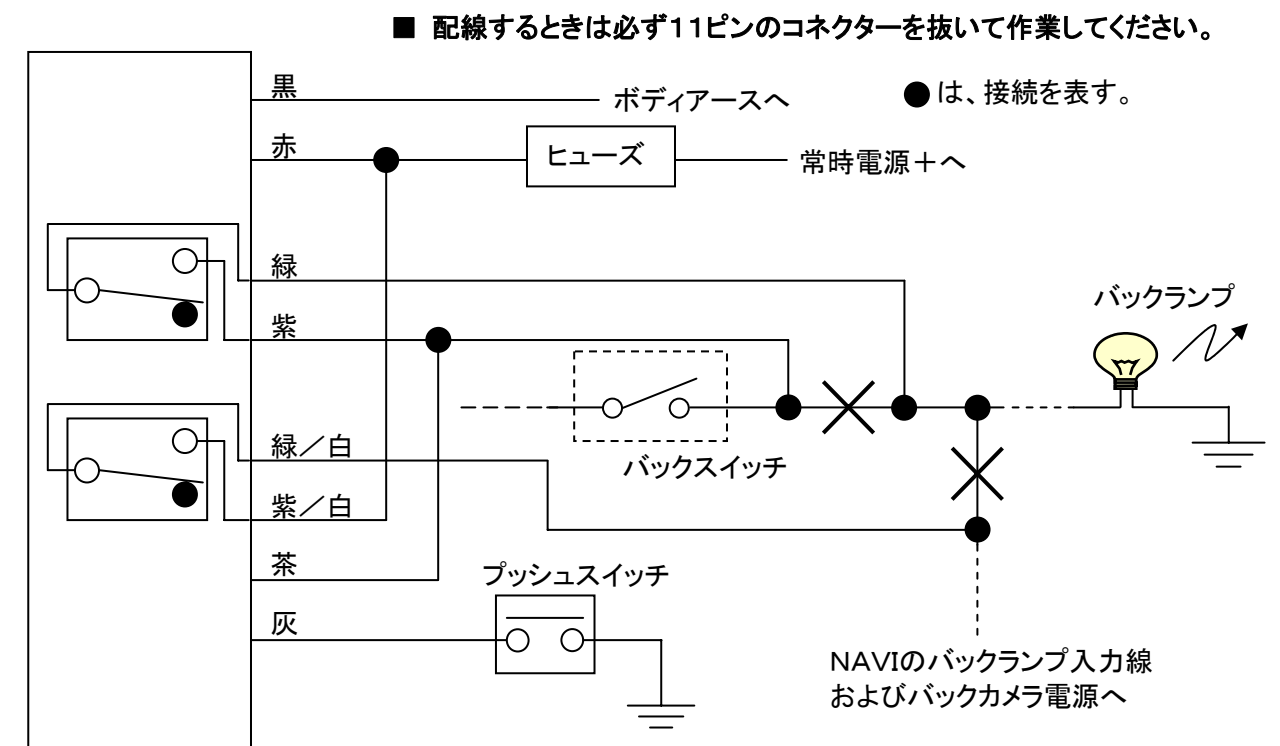
※ 走行中スイッチを押し、NAVIモードに戻ったとき、GPS信号を受信するまで現在位置がずれる場合があります。

## 応用結線図

バックランプに接続されている線を切断し、そのスイッチ側の線とキットの紫と接続し、片方のランプ側の線をキットの緑線に接続します。キットの茶線は⑤紫と接続します。

次にNAVIのバックランプ入力線およびバックカメラ電源を切断し、キットの緑線に接続します。キットの紫/白線は、②赤線に接続します。

後付けプッシュスイッチは、キットの灰線とボディアースに接続します。



## ジャンパー設定

基板内ジャンパー設定について。(ジャンパー設定をするときは、基板の回路をショートしないようにしてください)  
JP1:バックランプの線が+コントロールの場合(ほとんどの仕様です。)、ジャンパーターミナル(黒い樹脂)を付け、-コントロールの場合(ほとんどありません。)、ジャンパーターミナルを外します。

JP2:後付けプッシュスイッチを用いて、一定時間バックカメラモードにする時間を設定します。  
30秒に設定する場合は、ジャンパーターミナルを付け、60秒に設定する場合は、ジャンパーターミナルを外します。

JP3:未使用。

※ 設定は、カプラーを挿す前に行ってください。動作中(コネクタが挿された状態)は設定変更できません。